

## 広島県広島市 11歳 小学生

---

地震が起きた時、授業を受けていた。日直の仕事で下校前に職員室に寄った際に地震のことを伝えられ、その時は事の重大さに気付いていなかった。

いつもと変わらない夜だった。ただテレビだけが信じられない景色を映していた。

大学進学を機に仙台に来たが、当時被災した友人に触れてよいのか分からず震災について聞くことはできなかった。

(記入日 2024年3月7日)

## 福岡県 11歳 小学生

---

地震の時は、友達と家で遊んでいた。地震のことがTVで流れていたけど、遊びをやめなかった。夜はふだんと変わらず、家族で夜ごはんを食べた。TVで震災のことやっていたのを見ていたと思うけど、ほとんど覚えていない。

小学校で、奇付の金額の話になって、多くした人が「エライ」みたいになってた。私は少ないおこづかいを使う気になれなかった。100円くらいはしたかも。

あんなに当時無関心だったのに、今東北で震災のことを学んでいます。それは本当に偶然でした。被害にあった人とも話し、被災地に行き、本当に、現実に、しんさいはおこっていて、苦しみ悲しみ苦労があったのだとしりました。来年東北を離れたら、きっとまた忘れちゃう、無関心になってしまう。抗いたい。

(記入日 2023年12月1日)

## 長崎県長崎市 8歳 小学生

---

地震の時は、祖父母の家でお昼寝。

当日は風邪をひいて学校を休んでいた記憶があります。夕方ごろ起きていくと津波が街をさらっていく映像が流れていました。

夜、テレビをぼんやりと見ていた。海が燃える映像を見て、子どもながらに「不思議だなあ」と思っていました。「長崎にも津波が50cmくるみたいね」と食事をしながら聞いてびっくりしました。

大学生になってから、大学の講義で（小学生だったので2011年にはなにも…）、あのときに見ていた映像の全容が分かりました。あの映像の中に確かにあった人々の思いや暮らし、文化や伝統、感情。

（記入日 2024年12月1日）

小学校で卒業式の練習中に地震が起きた。

先生達が職員室に集まってぼう然とテレビを見ていた。

卒業式の練習から家に帰ると、祖父が「東北、大変だ」と一言言ってきた。

テレビが全部津波の映像で、現実味がなく、「なぜすべての局で映画やってるの?」と思った。

テレビがこわれたのかと思った。

その後、連日のニュースで被害を知ったが、全容は今でも分かりきれていない。

熊本地震を経験し、自分自身も被災者となった。同様の被害を経験したわけではないが、音、ぐらつき、おそろしさが分かるようになってしまった。

熊本地震の直後には、近所のファミレスがスープをくばってくれたり、同級生と炊き出しをしたりした。わすれン!を見ながら、東北でも同じような事があって、支えあったり、苦しさを共有した人がいたんだなと思った。4/16の本震後、東北のトラックが真先に私の住む場所にたくさんのおむつやパジャマ、食料などを持って来て下さって、水や電気が止まってる中本当に助かりました。本当に本当にありがとうございますと伝えたいです。

(記入日 2024年8月25日)

## 沖縄県 8歳 小学生

---

当時、学校終わりに学童へ行き、16:00からのプールに向かうためのスイミングスクールのバスを友人と遊びながら待っていた。すぐに父が向かえに来てくれ、家族そろってTVでニュースを観ていた。沖縄は被害はなかったが、ニュースで観ていた映像が映画か何かとしか感じられなかった。

沖縄を含め、日本のいたる所で津波注意報が出ており、映像を観ながら恐くて泣いている私と姉を両親が必死に励ましてくれていた。

父が2011年の夏には復興に向かい、勉強のためにも2012年の夏休みに東北を訪れた。あれから11年後、やっと再訪問することができた。大人になって改めて命の大切さを感じた。

(記入日 2023年9月7日)